

(別添7)

事業所名 グループホームしらゆり荻

2 目標達成計画

作成日: 平成26年5月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入居時に家族へ重度化や終末期について事業所の意向を説明しているが確認書が作成されていない。	重度化や終末期は家族の意向をもとに話し合いをしながら決めて行き、その確認書を作成していく。	職員間で話し合いを持ち、統一された事業所の方針を整え、家族と向き合い、確認書を作成する。	6ヶ月
2	23	月に1度利用者と職員の話し合いの場を開き、やりたい事や行きたい場所等の要望を聞いているが記録されていない。	月1回入居者懇談会や日常会話の中で利用者個別の思いを聞くように努め、記録をしていく。	定期的な入居者懇談会の開催と記録の作成。	6ヶ月
3	26	介護度や状況の変化毎の変更が行われていない。	毎月の職員会議等で話し合われた介護度や状況変化を生かした介護計画を作成していく。	毎月の職員会議で話し合っって介護計画を作成していく。	6ヶ月
4	35	年3回の避難誘導訓練を行っているが実際に即した理解ができているか。	入居者の緊急時や災害時の職員の初動作の確認や2次動作としての消防署、地元消防団との連携、3次動作としての地域住民との連携について意識化を図っていく。	緊急時、災害時のマニュアル作り	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。